

随意契約の公表(令和7年 10月分)

番号	事業実施課	契約名称	契約締結年月日	契約の相手方の名称及び所在地	契約金額(消費税等含む)	地方自治法施行令第167条の2第1項中の該当号(※)	随意契約の理由
1	秘書課	令和7年度丸亀市シティプロモーション特設サイト制作業務委託	令和7年 10月23日	株式会社ゴーフールド 香川県高松市川東町293-5	¥2,189,000	第2号	丸亀市プロポーザル方式取扱規程に基づき、公募型プロポーザル方式によるヒアリング審査を行い、受託候補者に特定された株式会社ゴーフールドと随意契約を締結した。
2	秘書課	丸亀市市制施行20周年記念風呂敷製作業務委託	令和7年 10月23日	バーリーズ合同会社 香川県丸亀市瓦町34番地2	¥1,443,200	第2号	市制施行20周年記念式典の際に用いるために購入する今回の物品は、「丸亀市市制施行20周年記念PRうちわ」の製作にあたり、バーリーズ合同会社が作成したデザインを調整して製作するものであり、同デザインの著作権を有する同社に委託することで、迅速かつ20周年事業の統一感のあるデザインの物品納入が可能となるため、同社と随意契約を締結した。
3	デジタル活用推進課	UiPathライセンス更新契約(RPAツール)	令和7年 10月31日	シコク・システム工房株式会社 香川県丸亀市土器町東八丁目537番地1	¥3,685,000	第2号	UiPathは、UiPath社が提供するRPAツールで、パソコンで行っている事務作業を自動化できるソフトウェアロボット技術である。RPAツールを導入するメリットは、業務の効率化、入力作業での人的ミス削減、人員不足の緩和などの効果があり、現在、UiPathは、税務課、福祉課、幼保運営課などに導入しているが、令和7年10月31日に利用期限を迎えるため、ライセンス更新を行うものである。契約の相手方については、本市の庁内システムにおいて開発・導入実績があり、RPAやAIについても他の自治体や企業に導入実績があり、先進的なDX導入にあたりシステムインテグレータ(開発から保守まで)として一貫した業務が行えるシコク・システム工房株式会社と随意契約を締結した。
4	デジタル活用推進課	情報資産管理システムライセンス更新契約書(SKYSEA)	令和7年 10月15日	株式会社四国電子計算センター 代表取締役 山崎 訓康 高松市古新町1番地7	¥3,338,786	第2号	組織内のクライアントPCやIT機器、ソフトウェアなどを一元管理することで、IT資産の有効活用し、より安全な情報漏洩対策を実施するために、情報資産管理システム(SKYSEA)を導入しているが、そのソフトウェアライセンスの更新が必要である。 情報資産管理システム(SKYSEA)は、IT機器情報や操作ログなど、IT機器の運用管理に必要な情報を収集・管理する機能があり、クライアントPCをはじめ、ソフトウェアやUSBメモリ、ネットワーク機器などのIT機器を一元管理するもので、効率の良い運用管理(ログ管理、セキュリティ管理、デバイス管理)に必要なものである。 契約相手については、当該ライセンスの更新が可能な業者のうち、県内に事業所がある大手3社から見積書を徴し、最低価格業者と随意契約を締結した。